

将来にわたって登別市を発展に導く人材をはぐくむ

3つの視点とまちづくり

平成22年度市政執行方針



はじめに…
目指すべきまちづくり

平成22年第1回登別市議会定例会に当たり、新年度の市政に臨む基本方針を申し上げます。

登別市は、今、地域経済や地域の活性化、少子化、市の財政健全化といった面において、光を見いだすことが難しい状況にあります。

引き続き厳しい景気動向の中、雇用情勢は依然として回復の兆しを見せず、市民の多くが将来に対する不安を抱えるとともに、市としても大幅な税収の向上を見込めず、財政健全化に向けた抜本的な改善策はまだ見いだせません。わたしは、この厳しい現状をしっかりと認識し、おくすることなく立ち向かい、登別

市の輝かしい未来を創造していかねばならないと考えております。

わたしの目指すべきまちづくりは、

生まれた時から人生を終えるまでの一生涯にわたって、安心して暮らすことができるまち、ずっと住み続けたいと思えるまち、親も子もあらゆる世代の人がともに手を携えて暮らしていけるまちを実現し、登別市を将来にわたって発展に導く人材をはぐくんでいくこと

にあります。

市民が将来に不安を抱かず、生活基盤を確立することができると元気な産業の育成と